

Title: 「明日はどっちだ」



徳田 敬太
Keita Tokuda 1985年
生まれの食べか
り。世界という大海
へ向け、今、旅立と
うとしています。

●最近のエントリー

☞ひとりフィールドワーク
2

(2007.08.01)

●アーカイブ

- ☞ 2010年10月
- ☞ 2010年09月
- ☞ 2010年08月
- ☞ 2010年07月
- ☞ 2010年06月
- ☞ 2010年05月
- ☞ 2010年04月
- ☞ 2010年03月
- ☞ 2010年02月
- ☞ 2010年01月
- ☞ 2009年12月
- ☞ 2009年11月
- ☞ 2009年10月
- ☞ 2009年09月
- ☞ 2009年08月
- ☞ 2009年07月
- ☞ 2009年06月
- ☞ 2009年05月
- ☞ 2009年04月
- ☞ 2009年02月
- ☞ 2009年01月
- ☞ 2008年12月
- ☞ 2008年11月
- ☞ 2008年10月
- ☞ 2008年09月
- ☞ 2008年08月
- ☞ 2008年07月
- ☞ 2008年03月
- ☞ 2007年11月
- ☞ 2007年10月
- ☞ 2007年08月
- ☞ 2007年06月
- ☞ 2007年05月
- ☞ 2006年10月
- ☞ 2006年09月
- ☞ 2006年08月
- ☞ 2006年07月
- ☞ 2006年06月
- ☞ 2006年05月
- ☞ 2006年04月
- ☞ 2006年03月

●ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE



1253 | 2/0

明日はどっちだ > 2007年08月 アーカイブ

07.08.01

ひとりフィールドワーク 2

IN 青森 2

今年2回目の青森へ行ってきた。
場所は また 恐山。 と 三内丸山遺跡

高速バスで新宿から青森駅へ。 んで やっぱり知ってるから今回は違う。 速い
すばやく下北駅へ。 そして、バスに乗り 恐山へと向かった。
恐山では 恐山大祭という 年に1度のお祭り。
前回来た時の情報によりますと
大祭の時には あの イタコ! が 各地から集合しているらしい。

今回も また 冷水 を飲んでしまった。
こりゃ そーとー 長生きできるわな。



ぶへん と 40分くらいで到着。

人の数は前回来たときより 少しは 多いかな。。。
んで、とりあえず暑くて、まぶしいわい!地面が白いから目がチカチカする。

入り口を少し左へ行ったらここに イタコ小屋 が 並んだ。
たしか全部で7つくらいだったかな。
アイス屋のおばちゃんによりますと、昔より そーとー お客さんが少なくなったそうです。
昔は小屋に長蛇の列ができて、人で溢れかえっていたそうなの。
イタコさんたちの降霊の仕方と状態は一人ひとり ちょっとずつ違っていました。興味深いで
すな。



ほんで、ここは 賽の河原。 何回来ても不思議な場所で
大祭だから参拝客が置いていた たくさんの風車が 強い山風で キリキリキリ
っと 鳴っていて 一人で歩いてると ちょっと怖くもなったり。。。。





2日目

帰ろうとした時 やたら しゃべった アイス屋のおばちゃんに『がんばらない！ ほら、アイスおごったげから！』
っと アイスをいただきました。このアイス 素朴な味がして うまいです。



そして、青森駅へ戻り 三内丸山遺跡へ。
やっぱり せっかく青森へ来たんだから、縄文時代のあの高い建物を見なければイカンぜよ。
現在復元したのは想像で、実際はどんな用途に使われていたか分からないそうです。
昔は20メートルの栗の木を使っていたらしいのですが
現在は15メートルしかなく、今の日本には20メートルの栗の木なんてないらしいです。
今使ってる木はロシア産です。
とりあえず、いろいろ がかい です。 無性に 縄文時代へタイムスリップしたくなりました。



そして、その夜 夜行バスで青森～東京へ 帰った。

しかし、帰宅した 翌日の深夜京都へ。
なんだ？ このスケジュール？



京都は いつ来ても楽しくて。毎回 そーとー 歩いてっから かなり街は覚ええました。

んか、やっぱり海外どっか また行きたいな。。。

カテゴリ:

post by 徳田 敬太 | 日時: 2007.08.01 | [ホームページ](#) | [コメント \(1\)](#)